

# 栃の木からの手紙

2018年 4月号



3月 27日



3月 29日

この春の雪融け。各写真の中央から左は一般農法。右は自然農法。3月18日に醗酵鶏糞を散布。更に一般畑にはわさび堆肥を散布。一般の小麦畑の雪融けが早そうに見えますがこの天候で29日には、両方一気に積雪ゼロ。31日にはヒバリが鳴いた。

4月 卯 月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

5日： 清明

7日： 春の星座を観ない会 18:30～報徳会館

16日： 新月 旧 3月 1日

20日： 穀雨

30日： 満月 旧 3月15日

3月31日11名の参加者で美幌会総会を行いました。



今回の総会では、数年間空席になっていた副会長の席が2名決まりました。橋本・深尾さん。また、会計監査が鈴木さんに代わりました。会計は鹿野さん。役になった事を負担に思わず会員・地域の間のパイプ役として行事案内の伝達のみならず、会員や地域の思いを吸い上げて頂きたいと思います。

総会の次は、映画の上映を行いました。4月1日から廃止された「主要農作物種子法」に係る映画で題名は、「種子—わたしたちのもの？それとも企業の所有物？」会員と一般合わせて27名の参加がありました。



今回、美幌新聞の案内を見て4名の方が電話連絡をくれました。中でも、学校の先生に見に行ってみたらと紹介されて連絡をくれた高校生は、親子で見に来てくれました。映画上映が終わった後、多くの方が片付けをしてくれました。

春、心はずむ一年のスタート。何かを始めて見ませんか？要は、自分がその気になって始める事。農作業では、こんな話があります。

**播種は**、満月にするとゆっくり発芽して根張りが良く徒長しない作型に生育する。

**定植は**、新月にすると茎葉の養分が根に転流され活着を良くする。

家庭菜園で試してみませんか？